

目 次

第 1 章 広域関東圏における産業財産権をめぐる動向	1
1-1 我が国の知的財産に関する取り組み	1
1-2 広域関東圏における産業財産権の現状及び業種分布	3
1-3 中小企業の産業財産権を取り巻く現状	6
第 2 章 アンケートにみる広域関東圏の中小企業の知財活用の現状	11
2-1 調査の概要	11
2-2 調査結果の概要	14
2-3 調査結果の詳細	17
(1) 企業の知財意識	17
(2) 知財の活用形態	18
(3) 知財活動の目的	19
(4) 今後の知財活動方針	20
(5) 知財コストについて	21
(6) 知財に関する情報源	25
(7) 公的支援制度の活用状況	31
(8) 知財担当部署	35
(9) 知財に関する社内制度	37
(10) 知財の出願、登録、保有状況	38
(11) ノウハウとして秘匿している知財の状況	39
(12) 知財部門と他部門の連携	41
(13) 知財の発掘	43
(14) 出願の目的	44
(15) 知的財産権の実施	46
(16) ライセンスの動向	47
(17) 権利侵害への対応	49
(18) 外国出願の動向	52
(19) 知財経営における問題点	55
第 3 章 中小企業における知財の意義	57
3-1 知財（知的財産権）とは	57
3-2 知財活動の必要性とよくある誤解	59
3-3 知財活用の形態	61

3-4	中小企業における知財の創造-どのようなアイデアが知財となりうるか	63
3-5	知財の権利化までのステップ	64
3-6	知財を実用化する際に必要なこと	65
3-7	知財の管理体制の構築	66
第4章 中小企業向けの知的財産関連の支援施策情報		67
<1>	審査請求料・特許料の減免制度	68
<2>	審査請求料の納付繰延制度	71
<3>	無料先行技術調査	72
<4>	早期審査・優先審査・面接審査等	75
<5>	スーパー早期審査	79
<6>	審査請求料の一部返還制度	80
<7>	産業財産権専門官による支援	81
<8>	中小企業等知財戦略支援人材データベース	82
<9>	地域知財戦略本部	84
<10>	相談窓口	85
資料編		96
アンケート集計表		96
「知的財産推進計画 2008」における中小企業に対する推進策		115